

特定非営利活動法人テダス

活 動 報 告



2020 年度 第 9 期

ビジョン・ミッション

誰もが、当事者意識をもってまちのことを考え、住み心地をよりよくするために行動し、このまちに生まれてよかった、このまちに生きてよかったと思えるまちを創るため、つぎの2つをミッションに掲げて事業を行った。

- ①市民活動支援 まちをよりよくしたいと考えている市民活動団体の課題解決を手助けし、もってよりよいまちづくりに寄与すること。
- ②市民協働の推進 まちの構成員である市民が、当事者意識も持って活動しようとする際に、より円滑で発展的な活動とするため、行政や他者と連携しやすい仕組みや風土を育てること。

運営体制

<役員>

役職	氏名
理事長	高橋 博樹
副理事長	田畑 昇悟
理事	青田 真樹
理事	面田 香代子
理事	田井 忍
監事	高御堂 厚

<事務局スタッフ>

役職	氏名
	高橋 博樹
事務局長	田畑 昇悟
	田中 利彦

2020 年度（第 9 期）実施事業一覧

※（かっこ）内は感染症拡大影響で中止した事業

1	委託	南丹市まちづくりデザインセンター運営業務	相談・アドバイス
			備品貸し出し
			交流会
			配配配サービス
			（交付金説明会）
			名刺制作
			団体ニーズアンケート
			新型コロナウイルス関係情報発信
2		南丹市学生交流プロジェクト実施業務	南丹看護専門学校、(明治国際医療大学)
3		南丹市少子化対策推進事業運営業務	(おせっかい講演会、セミナー4回、婚活パーティ、婚活アフターパーティ)
4		京都府次世代下宿 京都ソリデール事業	
5		京都丹波地域リーダー養成事業	
6		京都丹波移住・定住促進ホームページ運営業務	
7		京都丹波地域企業情報発信業務	
8		京田辺ええまちつくりカフェ	
9		集落の教科書プロデュース事業	亀岡市蔭田野町
10		地域情報紹介ワークシート丹後版提案業務	
11		地域再生計画策定コーディネート業務	日吉町殿田区
12	自主	講師・ファシリテータの派遣	
13		教材ツールの開発及び販売	NPO ゲーム
			ワークシート集
			かんたん会計ツール
14		事務支援サービスの実施	くちだすメール便
			パソコン初級講座 6回
			NPO 会計セミナー@オンライン
15		てだすけ道画の配信	動画 7 本
16		南丹市まちづくり基金の管理運営	ガチャガチャリティなんたん
			チラ 1GP 2回
17		助成金説明会・夏原グラントの開催	
18		ゲーム大会の開催	TATEWARI ゲーム、NPO ゲーム
19		テダスカおだすレポートの配信	レポート 12 回
20		医療用ビニールガウン供給支援	
21		横断歩道どやったら止まってくれるかな調査隊	調査及び街頭啓発 3 回
22	加盟	京都丹波地域つぎの展開プロジェクトチーム	協働の感謝状
23		ドリームえんじんネットワーク	ドリームキャンプ 4 回（うち 2 回中止）
24		全国 NPO 事務支援カンファレンス	事務力向上セミナー・検定 2 回
25		南丹サポートネットワーク	地域サポート人材学習会 2 回
26		地域活動サポート協会「コネクトきょうと」	
27		京都丹波移住・定住促進協議会	
28		チーム・シラベル	京都 NIE セミナー
29		災害時連携 NPO 等ネットワーク	
30		日本 NPO 学会	

1.南丹市まちづくりデザインセンター運営業務

事業区分：委託事業（南丹市地域振興課）

概算事業規模：4,664,000 円

実施年数：2012～2020 年度（9 年目）

<2020 年度実施内容>

南丹市に関わる様々な人や組織が平等な立場で公共の課題を発見・共有し、解決しようとする活動を支援し、その活動が活性化と維持するように以下の事業を実施した。

A) 相談・アドバイス

- ・年間相談件数 423 件（うち 88 件が電話による相談件数）

B) 備品貸し出し

- ・コピー機及び備品等の貸出 273 件
- ・広報 BOX の貸出 8 件

C) 交流会

- ・12 月 22 日 新地域おこし協力隊と協力して何かしたい 19 名参加

D) 配配配サービス

- ・配架 センター内でチラシ配架及びポスター掲示
- ・配布 延べ 200 世帯に 200 枚のチラシをポスティング
- ・配信 ホームページでイベント等の情報発信

E) 交付金説明会（中止）

- ・中止：4 月 24 日 市民活動に使える「南丹市」と「京都府」の交付金説明会

F) 名刺制作

- ・4 団体 9 名の名刺を作成

G) 団体ニーズアンケート

- ・49 団体に送付し、12 団体から回答が得られた。
- ・アンケート報告書はセンターHP (<http://machideza.net/report.html>) に掲載した。

H) 新型コロナウイルス関連情報の発信

- ・市民団体向けの情報を HP (<http://tedasu.com/COVID-19>) に掲載した。

2.南丹市学生交流プロジェクト実施業務

事業区分：委託事業（南丹市地域振興課）

概算事業規模：446,000 円※

実施年数：2019～2020 年度（2 年目）

<2020 年度実施内容>

南丹市で地域活動に取り組む団体と大学等の繋がりを作ることを目的に、南丹市内の大学・大学校・専門学校に呼びかけを行って、体験ツアーを2回企てた。1 回目の「南丹看護専門学校体験ツアー」は実施できたが、緊急事態宣言期間に重なった「明治国際医療大学体験ツアー」は中止した。

A) 南丹看護専門学校体験ツアー

- ・12 月 8 日実施 7 団体から 7 名参加
- ・体験内容：加齢症状の予防法、自分の弱点チェック、体操紹介、学内さんぽ



B) 明治国際医療大学体験ツアー（中止）

- ・中止：2 月 16 日
- ・体験内容：養生を学ぶ、外反母趾とその予防、応急手当、リラクセーション

※「明治国際医療大学体験ツアー」は中止になったが、準備などで実質的には予算通りの支出があったとし、南丹市から全額の委託費が支払われた。

3.南丹市少子化対策推進事業運営業務

事業区分：委託事業（南丹市子育て支援課）

概算事業規模：253,000 円※

実施年数：2016～2020 年度（5 年目）

<2020 年度実施内容>

周辺自治体に比べ婚姻率が低い南丹市の現状や、増加傾向にある晩婚化、未婚化への対応として出会いの場を創出し、出会いの場に参加する男性を魅力ある「頼れる地域の担い手」として成長させることを目的に、次の事業を企てたが、感染所拡大防止のために中止した。

- | | |
|---------------|--|
| A) おせっかいさん推進 | ・中止：10 月 31 日 おせっかい講演会
・随時：おせっかいおじちゃん登録者 37 名（1 名増） |
| B) 男女混合事前セミナー | ・中止：11 月 8 日 コミュニケーション
・中止：11 月 8 日 ワーク練習
・中止：11 月 22 日 オープンハート
・中止：11 月 22 日 トークセッション
・中止：期間未定 個別相談 |
| C) 婚活パーティ | ・中止：11 月 29 日 婚活パーティ |
| D) 婚活アフターパーティ | ・中止：日未定 婚活アフターパーティ |

※契約金額 1,375,000 円のうち、中止が決定した時点の実施済分の 253,000 円が南丹市から支払われた。

4.京都府次世代下宿 京都ソリデール事業

事業区分：委託事業（京都府住宅課）

概算事業規模：499,000 円

実施年数：2018～2020 年度（3 年目）

<2020 年度実施内容>

京都府内の大学に通う学生等が地域に愛着を持ち、将来的に京都府へ関わり続けることを目的に、若者と高齢者が交流しながら同居する昔ながらの下宿を南丹地域で推進するため次の事業を行った。

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| A) 説明会の実施 | ・ 4 回 延べ 85 名に説明 |
| B) アンケートの実施 | ・ 南丹看護学校 1～2 年生（53 名）に実施 |
| C) 高齢者宅からの問合せ対応 | ・ 2 件 |
| D) 高齢者と若者の引き合わせ調整 | ・ 1 件 |
| E) 同居開始の仲介 | ・ マッチング 0 件 |

5.京都丹波地域リーダー養成事業（地域活動はじめの一步塾）

事業区分：委託事業（京都府南丹広域振興局）

概算事業規模：400,000 円

地域の今後を担う「地域リーダー」を発掘・育成するとともに、地域間の市民団体との交流を促し、地域活動の発展を推進することを目的に地域内の若者等を対象にした事業を企て、3日間のセミナーを実施した。

A) 1日目 2月21日

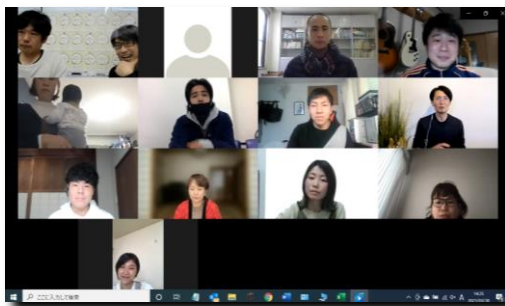
- ・会場：オンライン（Z o o m）
- ・受講者：9名
- ・内容：①座学「地域活動ってそもそも…？」
②演習「身近な困りごと探しワークのイントロダクション」

B) 2日目 2月23日

- ・会場：オンライン（Z o o m）
- ・受講者：9名
- ・内容：①交流「地域のリアルなまちづくり」
ゲスト 宇田慧吾さん NPO 法人そのべる
波多野公平さん こどもとひつじの里山プロジェクト
井上智治さん 濃霧芸術振興プロジェクト
②演習「身近な困りごと探しワーク」

B) 3日目 3月14日

- ・会場：ガレリアかめおか
- ・受講者：8名
- ・内容：①演習「はじめの一步ワーク（企画づくり）」
②演習「NPO を疑似体験（NPO ゲーム）」



6. 京都丹波移住・定住促進ホームページ運営業務

事業区分：委託事業（京都府南丹広域振興局）

概算事業規模：220,000 円

実施年数：2017～2020 年度（4 年目）

<2020 年度実施内容>

地域の新たな担い手確保につなげるため、UIJ ターン者向けに、京都丹波地域の良さをアピールする情報を掲載したホームページを運営した。地域で活動する団体や行政等に情報提供を呼びかけ、次の内容を掲載して発信した。

B) イベント紹介記事の掲載	26 件
D) 求人募集記事の掲載	34 社
A) 地域団体の紹介記事の掲載	38 団体
C) 移住者支援窓口の紹介	4 機関



7. 京都丹波地域企業情報発信業務

事業区分：委託事業（京都府南丹広域振興局）

概算事業規模：713,000 円

実施年数：2018～2020 年度（3 年目）

<2020 年度実施内容>

若い世代の移住希望者をメインターゲットとして、都心部に近い田舎暮らしが可能である京都丹波地域（南丹市、亀岡市、京丹波町）の企業等の魅力を発信し、移住者の増加につなげるため、京都丹波地域に事業所を構え、当事業趣旨に賛同した 10 社を掲載した「移住者ウェルカム職場カタログ vol3」の制作を行った。vol1・2 に掲載した企業も合わせると、合計 34 社になる。

○移住者ウェルカム職場カタログ vol3 掲載企業

- 1 太陽機械工業株式会社
- 2 瑞穂農林株式会社
- 3 株式会社 よし与工房
- 4 福島鯉株式会社 京都南丹工場
- 5 株式会社 山口精機製作所
- 6 医療法人清仁会 介護老人保健施設シミズふないの里
- 7 保津川あられ本舗 渡辺製菓株式会社
- 8 明光精器株式会社
- 9 雪印メグミルク株式会社 京都工場池上製造所
- 10 寺田薬泉工業株式会社



8.京田辺ええまちつくろうカフェ

事業区分：委託事業（京田辺市市民参画課）

概算事業規模：80,000 円

実施年数：2018～2020 年度（3 年目）

<2020 年度実施内容>

チラシの作り方や広報の手段などのノウハウを京田辺の団体に伝えるほか、団体間の交流を促すための事業を 2 回実施した。

A) 1 回目 9 月 15 日

- ・会場：京田辺市立社会福祉センター
- ・受講者：14 名
- ・内容：①座学&ワーク「効果的なチラシの作り方」
②相談会「お困りごとお答えテダス出張相談」
③プレゼン「活動告知・PR コーナー」



B) 2 回目 3 月 23 日

- ・会場：京田辺市立中央公民館
- ・受講者：16 名
- ・内容：①座学&ワーク「広報手段を増やそう 数を打つか 的を狙うか」
②交流会「広報に関する工夫や悩みを共有しよう」
③プレゼン「活動告知・PR コーナー」



9.集落の教科書プロデュース事業

事業区分：委託事業（亀岡市穂田野町自治会）

概算事業規模：500,000 円

実施年数：2014～2020 年度（7 年目）

<2020 年度実施内容>

定住促進のためのツールとして、集落内のルールや習慣を可視化した「集落の教科書」制作をプロデュースしている。2014 年に日吉町世木地域で 1 冊目をプロデュースし、今年度テダスとしては 10 冊目となる教科書（穂田野町）制作に携わった。ほかにも、昨年度テダス講師で開かれた富山県の講演参加者（魚津市地域おこし協力隊員）から「集落の教科書 富山県魚津市片貝地区」の完成報告が届いた。

A) 集落の教科書プロデュース

- ・ 亀岡市穂田野町



B) その他、集落の教科書をテーマにした講座 ※「12.講師・ファシリテータ派遣」から抽出

- ・ 2021 年 3 月 9 日 石狩市浜益区おためし地域おこし協力隊プログラム

「集落の教科書ワークショップ」

10.地域情報紹介ワークシート丹後版提案業務

事業区分：委託事業（京都府丹後広域振興局）

概算事業規模：67,000 円

様々な地域情報をまとめた冊子「集落の教科書」を作成した他地域をモデルに、京都府丹後管内の地域が取り組みやすい形で「ワークシート」を提示し、丹後地域の移住者受入体制強化を図るための講演を行った。

A) 集落情報整理シート基本編の作成及び提案

・6 ページ 10 項目

B) 講演「地域を伝える集落の教科書制作の裏側」

・3月2日 参加者 25 名

11.地域再生計画策定コーディネート業務

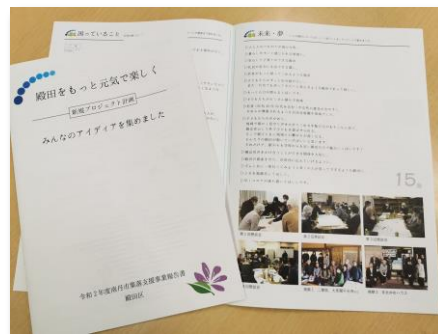
事業区分：委託事業（南丹市日吉町殿田区）

概算事業規模：96,000 円

実施年数：2016～2020 年度（5 年目）

<2020 年度実施内容>

今年度は日吉町殿田区集落支援事業推進委員会からの依頼で、地域再生計画づくり会議のファシリテーションを4回行い、その中から9つのプロジェクトが生まれた。また会議の内容を区民に周知するために、冊子「新規プロジェクト計画」を作成した。



12.講師・ファシリテータの派遣

事業区分：自主事業

概算事業規模：330,000 円（委託事業区分の金額を含まない）

<2020 年度実施内容（委託事業区分の実績も含む）>

	日付	講座等の名称	担当	開催地
1	2020 年 6 月 2 日	調査と社会の接点	田畑	京都先端科学大学
2	7 月 31 日	移住定住セミナー「移住の入り口探し編」	高橋	オンライン
3	8 月 7 日	綾部市地域会議	高橋	京都府綾部市
4	9 月～10 月	パソコン初級講座 全 6 回	田畑	京都府南丹市
5	9 月 4 日	移住定住セミナー「移住の入り口探し編」	高橋	オンライン
6	9 月 15 日	京田辺市ええまちつくりカフェ「効果的なチラシの作り方」	田中	京都府京田辺市
7	9 月 15 日	京田辺市ええまちつくりカフェ 「市民活動における課題の相談対応」	高橋	京都府京田辺市
8	9 月 20 日	高校生 YouTuber 養成講座「動画作製入門塾」	田中	京都府南丹市
9	9 月 27 日	高校生 YouTuber 養成講座「南丹市ええまち発見塾」	田中	京都府南丹市
10	10 月 3 日	移住定住セミナー「移住の入り口探し編」	高橋	オンライン
11	10 月 30 日	移住定住セミナー「いなか暮らしと働き方」	高橋	オンライン
12	11 月 15 日	移住定住セミナー「いなか暮らしと働き方」	高橋	オンライン
13	12 月 1 日	NPO ゲームから見えてきたもの	田中	大谷大学
14	12 月～2 月	殿田区再生計画づくり懇談会 全 4 回	田畑	京都府南丹市
15	2021 年 1 月 14 日	長岡京市職員研修「協働ってなあに」	高橋	京都府長岡京市
16	1 月 29 日	移住定住セミナー「いなか暮らしと働き方」	高橋	オンライン
17	1 月 29 日	全国事務支援カンファレンス検定事前セミナー	高橋	オンライン
18	2 月 7 日	全国事務支援カンファレンス検定事前セミナー	高橋	オンライン
19	2 月 9 日	京都府 NIE セミナー「調べる力、見える化、課題解決に図書館を徹底活用」	田畑	オンライン
20	2 月 21 日	地域活動はじめての一步塾「地域活動ってそもそも」	高橋	オンライン
21	2 月 23 日	地域活動はじめての一步塾「地域のリアルなまちづくり」	高橋	オンライン
22	2 月 23 日	地域活動はじめての一步塾「身近な困りごと探しワーク」	田畑	オンライン
23	3 月 2 日	丹後移住者受入講習会「地域を伝える集落の教科書作成の裏側」	田畑	オンライン
24	3 月 6 日	移住定住セミナー「移住の入り口探し編」	高橋	オンライン
25	3 月 9 日	石狩市浜益区おためし地域おこし協力隊プログラ「集落の教科書ワークショップ」	田畑	オンライン
26	3 月 14 日	地域活動はじめての一步塾「NPO ゲーム」	高橋・田中	京都府亀岡市
27	3 月 14 日	地域活動はじめての一步塾「はじめての一步ワーク」	田畑	京都府亀岡市
28	3 月 23 日	京田辺市ええまちつくりカフェ「広報の手段を増やそう数を打つか、的をねらうか」	田畑	京都府京田辺市
29	3 月 23 日	NPO・地域活動団体のための会計講座	高橋	オンライン

13.教材ツールの開発及び配布・販売

事業区分：自主事業

概算事業規模：70,000 円

<2020 実施内容>

NPO を支援するための教材として、「NPO ゲーム」「NPO の基礎トレーニング」「かんたん会計ツール NPO 法人版」の販売を行った。依頼があれば、それら教材を使った講座講師を請け負っている。

○NPO ゲーム

NPO の成長ストーリーをまとめ、共感と信頼を集めながら事業を展開していくすごろく「NPO ゲーム」の販売を 2017 年度に開始し、今年度も継続して行った。

A) NPO ゲーム 2020 年度販売 13 個 （累計 207 個）

B) NPO ゲームを活用した講座 2 講座

○ワークシート集「NPO の基礎トレーニング」

当法人で独自開発したワークシート 5 種をまとめ、シートの使い方とともに掲載したワークシート集「NPO の基礎トレーニング」を 2019 年度に開始し、今年度も継続して行った。

A) ワークシート集販売 3 個 （累計 26 個）

B) ワークシート集を活用した講座 1 講座

○かんたん会計ツール NPO 法人版

事業規模がそれほど大きくない NPO 向けに、Excel を用いた「かんたん会計ツール」の販売を 2017 年度に開始し、今年度も継続して行った。このツールは、出納帳に必要な情報を入力することで、決算書類が自動で作成される仕立てとなっている。

A) かんたん会計ツール販売・配布 2 個 （累計 70 個）

※会計ツール付き講座の場合、参加者全員に会計ツールを無料配布している。



14.事務支援サービスの実施

事業区分：自主事業

概算事業規模：200,000 円

<2020 年度実施内容>

NPO の事務力を向上させるため、今年度は次の事業を行った。

○くちだすメール便

事務手続きの意識負担を軽減するため、いつ、どこに、何を提出するのか、と言った情報を届ける電子メールサービス「くちだすメール便」を行った。

- ・配信団体数 60 団体（昨年より+3）
- ・配信メール数 14 回（昨年より-5）

○パソコン初級講座

NPO 対象のパソコン初級講座を、NPO の事務能力向上と NPO 支援者の負担軽減を目的に、南丹市社会福祉協議会と共催で 2018 年度から実施している。今年度は 9 月 1 ～10 月 20 日の間、南丹市国際交流会館を会場に全 6 回の講座を開催し、10 人が受講した。



○NPO 会計セミナー@オンライン

複式簿記のルールや帳簿のつけ方、決算書との関連性などを説明する NPO 会計セミナーを 12 月 18 日にオンラインで実施した。

活動計算書の科目はこちらです

科目	金額	科目	金額
4月1日 普通預金	10,000	現金	10,000
4月1日 普通	3,000	手数料	3,000
4月1日 普通	4,000	手数料	4,000
4月10日 現金	7,000	手数料	7,000
5月1日 支払金	1,000	手数料	1,000
9月30日 普通預金	800,000	手数料	800,000
10月5日 現金	15,000	手数料	15,000
10月5日 普通	2,000	手数料	2,000
12月15日 現金	100,000	手数料	100,000
3月31日 普通預金	20,000	普通預金	20,000

15.てだすけ道画の配信

事業区分：自主事業

概算事業規模：350,000 円

NPO 活動のてだすけとなるさまざまな情報やメッセージを配信する YouTube チャンネル「てだすけ道画」を今年度新たに開設し、現在 7 本の動画を公開した。Vol.1「南丹市まちづくり活動交付金の説明」については、南丹市役所ホームページやなんたんケーブルテレビでも配信した。

No.	動画タイトル	動画公開日	視聴回数 (2021 年 3 月末時点)
1	南丹市まちづくり活動交付金の説明	2020 年 5 月 29 日	201 回
2	非営利とは	6 月 11 日	139 回
3	イニシャルコスト・ランニングコスト	6 月 13 日	146 回
4	法人ってなに？	8 月 19 日	107 回
5	NPO 会計基礎 1	9 月 25 日	148 回
6	NPO 会計基礎 2	11 月 11 日	58 回
7	NPO 会計基礎 3	11 月 11 日	63 回

16.南丹市まちづくり基金の管理運営

事業区分：自主事業

概算事業規模：100,000 円

<2020 年度実施内容>

南丹市で活動する市民団体を支援するため、南丹市まちづくり基金を 2014 年に設置。
2020 年 3 月 31 日時点の資産は、460,537 円。今年度は次の事業を行った。

○ガチャガチャリティなんたん

南丹市まちづくり基金の一環として、寄付文化の促進と NPO の広報支援を目的に今年度も「ガチャガチャリティなんたん」を実施した。また、ガチャガチャ内に入れる商品として、団体にグッズ提供の呼びかけを行った。

- A) マシーン常設 ・南丹市まちづくりデザインセンター
 ・道の駅スプリングスひよし
 ・一般社団法人育ちとつながりの家ちとせ

- B) マシンの貸出 3 件

- C) グッズ提供 3 団体から 5 種類 118 個

○チラ 1GP

NPO の広報力強化と、寄付文化の促進を目的に、南丹市まちづくりデザインセンター内でチラシのデザインコンテストを実施。今年度は 2 回開催し、1 回の開催につき 10 枚程度のチラシを掲示した。投票していただく際に寄付を呼びかけ、集まった寄付金は賞金として優勝団体へ贈呈した。テダスホームページ内に歴代優勝チラシを紹介するページを設けている。

- A) 第 12 回 優勝 NPO 法人京都匠塾 「ものづくり教室 ツ・クール」
 寄付額（優勝賞金） 2,081 円
- B) 第 13 回 優勝 NPO 法人京都匠塾 「ものづくり部 きらくらぶ」
 寄付額（優勝賞金） 1,668 円

17.助成金説明会（夏原グラント）の開催

事業区分：自主事業

概算事業規模：40,000 円

平和堂財団の助成金「夏原グラント」の説明会および相談会を、同助成金事務局であるしがNPO センターと協働し、12月5日に南丹市国際交流会館で開催した。南丹市でこの助成金説明会が開かれるのは初めてで、南丹市や綾部市から6名が参加した。



18.ゲーム大会の開催

事業区分：自主事業

概算事業規模：30,000 円

団体間の交流および協働やNPOに関する学びの場の提供として、ゲーム大会を2回企画した。1回目のTATEWARIゲーム大会（8月1日）は、京都市在住の市民から寄贈を受けたゲームセットを使って実施し、南丹市社協の職員1名と亀岡市社協の職員2名が参加した。2回目のNPOゲーム大会（9月26日）は、参加者が3名に満たなかったため、実施を見送った。



19.テダスカおだすレポートの配信

事業区分：自主事業

概算事業規模：20,000 円

実施年数：2019～2020 年度（2 年目）

<2020 年度実施内容>

当法人スタッフが NPO の活動現場に顔を出し、NPO との関係を濃くするとともに、そこで得られたほか団体の参考になりそうな情報を発信することを目的に、2019 年から「テダスカおだすレポート」をはじめた。今年度は、NPO の活動現場 12 か所に顔を出し、CAMPAN ブログを用いてレポート記事を発信した。

No.	団体名	かおだし日	記事タイトル
1	個人有志（水谷千里さん）	2020 年 4 月 25 日	有志のごみ拾い 分別たいへん！
2	個人有志（西本方さん）	8 月 22 日	みんなで話そう「土の経済」
3	園部町横田区	8 月 22 日	横田夏祭り花火
4	南丹市地域振興課	9 月 13 日	南丹市地域おこし協力隊 活動報告会
5	天引の未来と活性化を考える会	9 月 13 日	天引むくむく市 屋台再開
6	京都府南丹広域振興局	9 月 16 日	セミナー WITH コロナ時代の「資金獲得」教えます！
7	南丹警察署	9 月 25 日	南丹警察署かかしづくり
8	殿田小学校児童	11 月 16 日	殿田小児童が企画したごみ拾い
9	るり色マルシェ実行委員会	11 月 28 日	るり色マルシェ
10	殿田の歴史を考える会	12 月 13 日	殿田の史蹟巡りツアー
11	殿田区環境美化プロジェクトチーム、龍の森プロジェクトチーム	2021 年 2 月 28 日	みなんなでやろうよ企画「川原クリーンアップ作戦」
12	殿田の歴史を考える会	3 月 6 日	殿田の大火の資料展示 & 切り絵ワークショップ

20.医療用ビニールガウン供給支援

事業区分：自主事業

概算事業規模：40,000 円

新型コロナ影響により京都中部医療センターがガウン不足で困っていると聞き、face book などで市民に制作を呼びかけたところ、南丹市を中心に東京都や兵庫県などに住む約 40 人が賛同し、手作りビニールガウン 462 着を同医療センターに届けた。ガウン作りに協力してくれた人のほとんどが、市民活動のプレイヤーであった。



21.横断報道どうやったら止まってくれるかな調査隊

事業区分：自主事業

概算事業規模：40,000 円

南丹警察署から「信号機のない横断での車の停車率を上げる手立てはないか」という相談を受け、「横断報道どうやったら止まってくれるかな調査隊」を結成、3回の調査および啓発活動を街頭で行った。また、南丹市在住のアーティスト（あいぞうノさんと今津崇夫さん）を警察署と引き合わせ、啓発ソング「ありがとう運転手さん」と「特殊詐欺撲滅音頭」が生まれた。



■テダス加盟団体での活動

今年度は、次の団体に加盟し、プラットフォームを形成しながら NPO や地域の支援を行った。また、「京都丹波地域つぎの展開プロジェクトチーム」と「ドリームえんじんネットワーク」に関しては、テダスが事務局を担った。

- 京都丹波地域つぎの展開プロジェクトチーム
- ドリームえんじんネットワーク
- 全国 NPO 事務支援カンファレンス
- 南丹サポートネットワーク
- 地域活動サポート協会「コネクトきょうと」
- 京都丹波移住・定住促進協議会
- チーム・シラベル
- 災害時連携 NPO 等ネットワーク
- 日本 NPO 学会

22.京都丹波地域つぎの展開プロジェクトチーム（つぎぷー）

団体概要：つぎぷーは、京都丹波地域（亀岡、南丹、京丹波の2市1町）の市民活動や地域産業のつぎの展開を考え、より良い地域づくりに寄与するため、市民団体や企業、行政をいった枠を超えた交流・連携をはかり、同地域の新たな展開を推進するための活動を行っている。

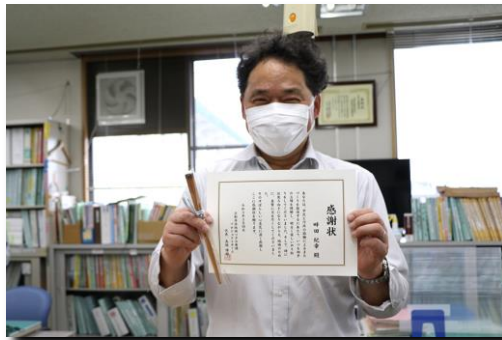
<2020 年度実施内容>

テダスが事務局を務め、次の事業を実施した。

A) 協働の感謝状贈呈

京都丹波地域に関わる行政職員のなかで、特に協働の意識が高く、連携相手のこと、一般市民のことを常に真剣に考えてくれる方に感謝の気持ちを伝える「協働の感謝状贈呈」を2015年から続けている。今年度は、次の3名に感謝状を贈呈した。

- ・ 京都府南丹広域振興局地域づくり振興課 参事 畔田紀幸さん
- ・ 南丹市地域振興課 係長 北村誠也さん
- ・ 南丹市地域振興課 主事 古田茜さん



B) 夢プレゼンパーティ（中止）

2・3ヵ月周期で開催していた夢プレゼンパーティは、コロナまん延を防止するため今年度の開催を見送った。

23. ドリームえんじんネットワーク

団体概要：ドリームえんじんネットワークは、子どもたちの笑顔を増やすため、南丹市や亀岡市で活動する団体が集まり、2012年に結成。現在6団体が加盟。生活困窮家庭の子どもたちに豊かな体験を提供する「1day キャンプ」の開催や、リスクマネジメントのための講座、団体間の意見交換会などを行っている。

<2020 年度実施内容>

テダスが事務局を務め、次の事業を実施した。

- A) ドリームキャンプ
- ・中止：6月21日 ものづくりキャンプ
 - ・実施：8月11日 川遊びキャンプ
 - ・中止：1月17日 雪遊びキャンプ
 - ・実施：3月21日 いのちのお話しキャンプ



- B) 研修会
- ・中止：6月8日 ものづくり研修会
 - ・実施：7月5日 川の安全研修



24.全国 NPO 事務支援カンファレンス

団体概要：NPO の事務力底上げのため、全国の中間支援組織で結成した組織。NPO 法人事務力検定及びセミナーのブラッシュアップを行っている。

<2020 年度実施内容（抜粋）>

テダス高橋博樹が世話人及びカンファレンス認定講師（会計担当）を務め、次の事業が実施された。

○全国 NPO 事務支援カンファレンス 全国一斉オンラインセミナー&検定

- ・1 回目：1 月 29 日
- ・2 回目：2 月 7 日

25.南丹サポートネットワーク

団体概要：南丹市には、NPO や地域を支援するサポーターたちが多数配置されており、立場は市や府、民間と様々である。互いのスキルや役割を共有して協力体制で支援を行っていくため、2015 年に南丹サポートネットワークを設立した。日頃の情報交換や支援方法の相談など、団体支援のための協力体制をとることができている。

<2020 年度実施内容>

今年度は次の事業を行った。

A) 第 1 回 地域サポート人材学習会

日 程：9 月 8 日

テーマ：こんな地域・団体があるけど、どうする？

参加者：集落支援員 6 名、生活支援 Co3 名、地域福祉 Co7 名、テダス 3 名



B) 第 2 回 地域サポート人材学習会

日 程：12 月 15 日

テーマ：まちづくりデザインセンター・社会福祉協議会・集落支援員の業務を知ろう

参加者：集落支援員 6 名、生活支援 Co3 名、地域福祉 Co7 名、テダス 3 名



26.地域活動サポート協会「コネクトきょうと」

団体概要：京都府内の中間支援組織の支援力アップを目的に、勉強会や情報共有を行っている。テダス高橋博樹が代表。

<2020 年度実施内容>

例年であれば実施している勉強会や情報共有会だが、今年度は感染症まん延を防止するため、開催しなかった。

27.京都丹波移住・定住促進協議会

団体概要：南丹、亀岡、京丹波の2市1町と、京都府や金融機関、大学、NPO法人が集い、2016年11月1日に京都丹波移住・定住促進協議会を設立。実行部隊であるワーキングチームを形成し、情報発信や受け入れ体制の整備を進め、この地域への移住・定住人口の拡大を図っている。

<2020 年度実施内容（抜粋）>

- A) ワーキングチーム会議の実施 12 回
- B) 移住セミナーの開催 6 回

28.チーム・シラベル

団体概要：NPO や地域団体の調査スキルを向上させるため、官民一体のプラットフォーム組織「チーム・シラベル」を形成し、図書館と連携した講座等の事業を実施している。テダス田畑が代表。

<2020 年度実施内容（抜粋）>

次の事業を行った。

- A) 2月9日 京都府 NIE セミナー 講師（田畑昇悟、柴田歩）



29.災害時連携 NPO 等ネットワーク

団体概要：京都府内での自然災害時に、NPO による被災地支援と NPO 間の共助を進めていくため、NPO や中小企業、社会福祉協議会などによって「災害時連携 NPO 等ネットワーク」を組織。支援マッチングサイトの運営や研修会などを行っている。テダスは京都丹波地域で活動する団体へ同ネットワーク加入の呼びかけなどを行っている。



30.日本 NPO 学会

団体概要：日本 NPO 学会は、NPO、NGO、ボランティア、フィランソロピーなど、民間非営利活動に関する研究および活動成果の発表と交流、教育の普及を行っている。テダス高橋が 2019 年度から同学会に加入している。

テダスの活動を支えてくれる方を募集しています

□■□正会員募集□■□

□正会員とは、当法人の活動目的に賛同していただける個人や団体のことです。

□正会員は、総会の構成員として議決権を持ち、重要事項の決定に関与することができます。

会費 年 5,000 円

会員登録・会費振込方法

(1)必要事項を記入した申込用紙を、下記の当法人宛に FAX もしくは郵送でお送りください。

(2)京都信用金庫 園部支店 口座番号 0723681 特定非営利活動法人テダス
上記の金額（5,000 円）をお振込みいただくか、下記の住所にご持参ください
※振込手数料は入会者の負担となりますのでご理解ください。

事業年度について

当法人の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わります。

会員のプライバシーについて

本登録申込書によって提供していただいた個人情報、厳重かつ適正に管理し、郵便物の発送など、当法人に関する活動以外の目的で使われることはありません。

郵送・お問い合わせ先

特定非営利活動法人テダス

〒622-0002 京都府南丹市園部町美園町 7 号 9-1

TEL 0771-68-3555

FAX 0771-68-3565

E-mail tedasu0827@design.zaq.jp

NPO 法人テダス 正会員 入会・継続 申込書

申込日 年 月 日

私は、特定非営利活動法人テダス 年度の正会員として (入会 ・ 継続) します。	
氏 名	フリガナ
住 所	〒
	TEL FAX
電子メール	
テダスの運営に関するご意見、応援メッセージなどがあればお書きください。	

お問い合わせ先

特定非営利活動法人テダス

〒622-0002 京都府南丹市園部町美園町 7 号 9-1

TEL 0771-68-3555

FAX 0771-68-3565

E-mail tedasu0827@design.zaq.jp